

ボランティアネット通信

2022 年版

NPO 法人

ボランティアネット

茨城県古河市水海三〇一九

Tel 0280-23-1441

090-3097-4640

Fax 0280-23-1446

以前聞いた話です。

「このコロナ禍は、いつ収束すると思いますか？」

「コロナ禍以上に、人々の関心を呼び、利害を揺さぶるニュースが出れば、誰もコロナ禍を取り上げなくなり、コロナ禍は忘れ去られていくよ。放射能問題と同じだね」

猛威を振るった新型コロナウィルスでしたが、衛生的な対策の徹底・強化に加え、幾度ものワクチン接種により、最近ではニュースでも話題にならなくなりました。そのためか、小規模ながら各種イベントや旅行などを企画する人々が増えてきているようです。

しかしそれは、半導体不足問題や知床遊覧船沈没問題、なによりロシアによるウクライナへの侵攻と、それに関連する諸問題に、ニュースがスイッチしているだけではないでしょうか。



福島県双葉町富岡町。帰宅困難地域の指定は、いまだ解除されていない(2021年3月)

私達は、社会の中で生きております。それゆえ、社会の日常となつていている仕事、学業、趣味、遊興などに励まざるを得ません。

目立つもの、声高に叫ばれているものは、確かに注意すべきものです。人々の注目を集めるだけの理由が、そこにあるからでしょう。

しかし同時に、それによって見えなくなってしまう存在、そこに温かい目を向けること、それもまた大切なことと信じます。

心で見なくちゃ、

ものごとはよく

見えないってことさ

かんじんなことは、

目に見えないんだよ

サンiiテグジュペリ

『星の王子さま』

今年の活動報

今年度も昨年同様、コロナ禍の影響を鑑みて、小規模な活動となりました。

二〇二二年十一月二十七日 常総市児童支援



児童支援団体「おとつぷ」が常総市で使用している活動拠点「ゆめつぷ」で、支援活動をしてきました。

昨年、幾度かこちらで活動させていたため、多くの顔見知りができ、キッチンカーが到着すると、子供たちが歓声を上げて迎えてくれました。

二〇二二年 ウクライナ 難民支援

二〇二二年二月、東欧ウクライナに、ロシア軍が侵攻を開始しました。

当初、すぐに終息するだろうという各国の予想は外れ、戦線は多方面にわたって広がっていきました。

地理的・軍事的な方面だけでなく、インターネットや通信技術によるサイバー方面、ドローンやGPSを多用したハイテク方面、フェイク情報を多用した宣伝心理方面など、まさしく「21世紀のハイブリッド戦争」を象徴する多方面にわたる複雑な戦場は、否応なくウクライナを泥沼の戦場と変えてしまいました。

この戦争にて、大勢の難民が発生し、世界各国・各団体が、様々な方面から支援の手を伸ばしています。

日本で立ち上がったのは、「NPO法人 チェルノブイリ医療支援ネットワーク」でした。



「NHK ウクライナ情勢 戦況地図」より、2022年7月12日戦況

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク

ウクライナ難民人道支援基金
ふくしまキャンプ

1日でも早く、安心してできる場所へ

ウクライナ 人道支援に ご協力下さい

福島県は、原発による被曝被害を受けたチェルノブイリと協力関係を結んでおり、その縁で「ウクライナ難民人道支援基金 ふくしまキャンプ」が設立されました。

いち早く難民を受け入れた真行寺住職・佐々木道範師（二本松市）は、当NPO法人『ボランティアネット』とも縁深い方です。



ウクライナからの避難民女性
“オーリヤさん”
(撮影 福島県二本松市真行寺)

支援は始まっています、
そしてこれからも続きます。

2022/04/05 日本行きを希望するウクライナ避難民20人が、日本の政府専用機の予備機に搭乗し、ポーランドから羽田空港に到着しました。現在その中のひとりの女性が私たちの支援により、福島県二本松市で生活を始めております。



ウクライナ難民人道支援基金「ふくしまキャンプ」では、今後も避難民となったウクライナの方たちを福島県内に受け入れ、安心して生活できる宿泊施設の準備や運営を行って参ります。支援拡充のため皆さまのご支援、ご協力をお願い致します。

当NPOも、この活動の支援を決定し、中長期的な支援活動の計画を立案中です。

「できるところから、できる支援を、すこしずつ」

支援活動の基本となるこの言葉を胸に、少しずつですが、できる支援を続けていきたいと考えております。

正会員・賛助会員・寄付者 (敬称略・順不同)

(期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

Studio-Pop hair 櫻山達也、葦原 由美子、阿弥陀寺、荒川 保、飯貝 宗淳、池田 幸裕、石川 真樹、伊藤 賢、今泉 温資、岩城 芳文、岩松 知也、因宗寺 柏女 有教、雲国寺、江森 信市、江森光子、円鏡寺、圓光寺、大塚 展彦、小田 昭彦、柿沼 正男、加藤 誠、櫻 歩、菊池 弘昭、狐野 やよい、木下 彰子、草野 龍子、桑原 正信、顕正寺、光照寺、光明寺 小林 尚樹、光明寺 三浦 大悟、光了寺、古賀 美津子、小島 森一、宗善寺 山名 広隆、浄園寺、正應寺 佐々木 誠正、正恩寺、正覚寺 山吹 照久、勝願寺 井上 証、乗願寺 鈴木 友好、正行寺、常照寺、浄泉寺、浄善寺、勝善寺 井上 孝昌、正蔵寺、聖徳寺、称念寺、常福寺 八田 信雄、常福寺 八田 裕生、正蓮寺 蓮原 耕児、真照寺、真福寺 秦 康昭、須賀 力、西岸寺 友松 雅英、税理士法人サクセス 桑原 正信、専行寺 平松 正信、専勝寺 碧海 宏、専西寺 青樹 潤哉、宗泉寺 担保 立子、相馬 法道、存明寺 酒井 義一、諦聴寺、田上 翼、託法寺、武部 勝義、智願寺、長願寺、通覚寺、塚 寄 洋子、東京四組 佐々木 誠信、東弘寺、徳蔵寺、中尾 久美子、成澤漁業、西蓮寺 白山 勝久、延岡 潤照、梅寿 光殊、橋本 コノミ、橋本 はる子、秦 秀人、坂東 性悦、東出 睦治、樋崎 菜々、深栖 将稔、藤津 裕子、藤場 芳子、法善寺、堀 秀隆、本多 雅人、増田 せつ子、松野 祐、松本 きみ子、三池 眞弓、水谷 豊、光林 忠明、宮地 修、妙安寺、妙安寺、明覚寺 小野 秀之、妙徳寺、明福寺、森 仁、山中 なつ、唯信寺 宍戸 将、佑浩寺 酒井 裕、横田 洋、吉田 幸代、了因寺 同朋の会、了因寺 吉岡 康裕、了覚寺 加藤 慈子、蓮慶寺、渡邊 栄子、渡辺 久美子

皆様からの御寄附、心より感謝申し上げます

今後の活動について

来年、つまり二〇二三年は、東日本大震災が発生して十二年目を迎える年となります。

千支ひとまわり分もの時間。それは、当時生れたばかりの赤子が、小学六年生、中学一年生となり、大人への第一歩を踏み出そうとする、それだけの時間です。

私達はそれだけの時間を、どのようにして過ごしてきたのでしょうか。



2011年7月、石巻市の仮設住宅にて



2017年3月、石巻市での七回忌法要にて

コロナ禍を筆頭に、現状では大規模な支援活動を自粛せざるを得ない問題が山積しております。そのため、小規模での活動を行ったり、他の団体と協力しての活動を中心に進めていく予定です。

皆様の御支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

ご協力をお願い

「NPO法人 ボランティアネット」は、現在も支援活動を続けており、また活動を支えてくださる、「正会員」「賛助会員」を募集しております。また、ご寄付も随時受け付けております。

「ゆうちょ銀行」での寄付を希望される方は、ご連絡ください。振込用紙を送付いたします。

「銀行振り込み」の場合は、左記の口座への振り込みをお願いします。

みずほ銀行 古河支店 (279)

普通 1253546

口座名：

特定非営利活動法人

災害ボランティアネット

編集後記

東日本大震災で、二万人以上の死者行方不明者が出たとき、ビートたけし氏はこのように言った。

「そこには「一人が死んだ事件が二万件あった」ってことなんだよ」

この一年、個人的な近親者が幾人かなくなり、混迷を極めていたが、この言葉が常に脳裏によぎっていた。

他人事として受け止める限り、死者・被害者も常に彼岸の数字となってしまう。ゆめゆめ、忘れてはなるまい。

(文責・大内崇久)